

「令和4年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」による 県内のコミュニティ・スクール導入状況について

【令和4年5月1日現在の状況】※朱書きは、R4新規

1 小・中・義務教育学校：31 市町村 242校（導入率：岩手県 55.8%、全国 48.6%）

※1 市町村は全ての学校が導入済み

導入市町村	学校数	小学校	中学校	義務教育学校	地域学校協働活動 推進員等※2 (うち学校運営協議会委員)
盛岡市	4	3	1	0	4 (0)
紫波町	7	4	3	0	2 (0)
矢巾町	6	4	2	0	0 (0)
岩手町	2	1	1	0	1 (1)
雫石町	6	5	1	0	1 (0)
葛巻町	7	4	3	0	5 (5)
八幡平市	14	10	4	0	9 (9)
滝沢市	15	9	6	0	3 (3)
花巻市	12	6	6	0	8 (0)
北上市	22	13	9	0	16 (13)
遠野市	14	11	3	0	3 (3)
西和賀町	4	2	2	0	2 (0)
奥州市	2	2	0	0	9 (2)
金ヶ崎町	6	5	1	0	6 (6)
一関市	9	6	3	0	7 (0)
平泉町	3	2	1	0	2 (2)
大船渡市	15	11	4	0	3 (3)
陸前高田市	10	8	2	0	13 (11)
釜石市	14	9	5	0	5 (5)
大槌町	3	1	1	1	1 (0)
宮古市	24	13	11	0	8 (7)
山田町	4	3	1	0	2 (0)
岩泉町	6	3	3	0	0 (0)
田野畑村	2	1	1	0	1 (1)
久慈市	1	0	1	0	7 (1)
洋野町	11	8	3	0	13 (9)
普代村	2	1	1	0	2 (2)
二戸市	3	2	1	0	3 (1)
一戸町	4	3	1	0	4 (1)
軽米町	4	3	1	0	3 (0)
九戸村	6	5	1	0	2 (0)

※2 地域学校協働活動推進員等（地域学校協働活動推進員及び地域コーディネーター）

2 県立学校

(1) 高等学校：28校（導入率：岩手県 42.4%、全国 28.0%）

(2) 特別支援学校：8校（導入率：岩手県 53.3%、全国 35.8%）

本年度、岩手県のコミュニティ・スクールの導入率が、全国の平均を上回りました。東北6県内でも、小中義務教育では2番目、高等学校、特別支援学校では1番目の導入率となります。こうしたことから、学校運営に関することについて、広く関係者で協議し、保護者や地域住民の声を積極的に生かし、学校が地域と一体となって特色ある学校づくりが推進される基盤が整備されてきていると考えられます。

今後は、学校運営協議会をより効果的に機能させるために、学校運営協議会と地域学校協働活動のパイプ役を担う地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置及び育成や、広い地域住民の声を取り入れた熟議等に目を向ける必要があると思われまます。

県教育委員会では、訪問支援により、コミュニティ・スクールのスムーズな導入や諸課題解決等の支援を行っておりますので、必要に応じてご活用ください。

【お知らせ】

10/29（土）に開催される「全国コミュニティ・スクール研究大会 in 玖珠」では、事前登録により、WEB視聴が可能です。

テーマは①学校課題の解決（中学校の統合やGIGAスクール導入等）、②高等学校へのCS導入、③既存の仕組みからのCSへの移行、④教育委員会の役割となっております。

申し込みは、「会場参加」「WEB視聴」の2種類があり、どちらも上記の申し込みフォームから申し込むことができます。詳しくは、文部科学省 HP「学校と地域でつくる学びの未来」を参照ください。

申し込みは「会場参加」「WEB視聴」の2種類があります。
どちらも下記の申し込みフォームより申し込みください。

※プログラムの内容は、予告なく変更する場合があります。



申込期限：10月23日（日）

URL： <https://forms.gle/5KthdZ3hB44AcKqV9>

本通信は下記ホームページに掲載しています。（※ダウンロード可能）

岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」
<https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>



「まなびネットいわて」には、文部科学省が作成したパンフレットや全国の事例紹介があります。また、岩手県が作成した資料や県内の事例等の紹介もあります。ぜひ、ご覧ください。